

【学校教育目標】「笑顔いっぱいの学校づくり」

～温かい心で認め合い、励まし合い、支え合う子どもの育成を目指して～

鬼塚小学校便り No.9

令和5年6月29日発行

文責 校長 市丸 明彦



モア スマイル



ラブアース・クリーンアップ

25日(日)、市民・企業・行政が協力し、海岸を一斉に清掃する地域環境美化活動の「ラブアース・クリーンアップ」が開催され、本校

から親子連れでの参加が多く、65名の皆さんが参加されました。おそらく、どの団体よりも一番参加人数が多かったのではないのでしょうか。

大きなゴミやペットボトルなどがたくさんあるだろうと思っていましたが、一番多かったのが「カキの殻」でした。自然のものなので、そのままでもいいんじゃないかなあ

とも思いました。しかし、海水浴利用者がケガをしてはいけけないのでひたすら拾い続け、1時間後にはキレイな砂浜が戻りました。心地よい汗をかき、ちょっとした疲れが残る中、気持ちよく帰りました。参加された皆さんもきっと同じ気持ちだったのではないのでしょうか。お疲れ様でした。



時間の使い方

どんなことを伝えたいのだろう？ 実は、前月の全校朝会で宿題にしていたので、子ども達からは「約束を破ってはいけけない」との答えが返ってきました。

乙姫様からもらった開けてはいけけない玉手箱を開けてしまい、おじいさんになってしまったので、「約束を守らないといけけない」という教訓かもしれませんが、でも、私は「時間というのは、あっという間に過ぎてしまう」だから、『時間を大切にしよう』ということをお願いしたいのではないかと思います。

時間は無限にあるようですが、平等に与えられているわけでもありません。「一生」の長さは人によって違います。だからこそ、「時間を大切に」とも言われます。

でも、ぼーっとする時間も必要です。好きなことを楽しむ至福の時間も必要です。一生懸命に頑張ることが時間を大切にすることもできないようです。

生きている今に感謝して、自分なりに限られた時間を大切にしていきたいものです。

今日の全校朝会でこんなことを話しました。「浦島太郎」のお話は、私たちに

どんなことを伝えたいのだろう？

実は、前月の全校朝会で宿題にしていたので、子ども達からは「約束を破ってはいけけない」との答えが返ってきました。

乙姫様からもらった開けてはいけけない玉手箱を開けてしまい、おじいさんになってしまったので、「約束を守らないといけけない」という教訓かもしれませんが、でも、私は「時間というのは、あっという間に過ぎてしまう」だから、『時間を大切にしよう』ということをお願いしたいのではないかと思います。

時間は無限にあるようですが、平等に与えられているわけでもありません。「一生」の長さは人によって違います。だからこそ、「時間を大切に」とも言われます。

でも、ぼーっとする時間も必要です。好きなことを楽しむ至福の時間も必要です。一生懸命に頑張ることが時間を大切にすることもできないようです。

生きている今に感謝して、自分なりに限られた時間を大切にしていきたいものです。



来週の個人懇談会では、大変お忙し中にお世話になります。短時間ですが、有意義な時間になるよう、よろしくお願いします。